

科目名		ベーシックレッスン1							年度	2025
英語科目名		Basic lesson 1							学期	前期
学科・学年		ミュージックアーティスト科サウンドクリエイターコース 1年次	必／選	必	時間数	210	単位数	7	種別※	実習
担当教員		田熊知存/川島基宏/須藤直也/杉山航平/古峰拓真/下條慧			教員の実務経験		有	実務経験の職種		作編曲家
【科目の目的】										
プロの作曲家、アーティストになるための知識とスキルを得ることを目的とする。 1年次は基礎知識を中心に自分が作りたい楽曲と向き合い、作曲に必要な技術の土台を形成する。 座学と実技を複合的に捉え、音として再現していくためにどのような思考が必要なのかを個々で能動的に考えられるように、各授業の講師が手助けをしていく。 前期発表会で1コーラスの楽曲を作ることを目標とする。										
【科目の概要】										
作曲に必要な知識を学ぶための総合的な授業。「作曲ゼミ（週2回）」「作曲法」「ミックス」「アレンジ」「楽器レッスン」「コードアナライズ」の7つの授業で構成される。 下記に記載されている授業テーマは、前期後期に共通する内容であり、別紙「ベーシックレッスン2」も同様である。 作曲ゼミは個人レッスン、他の授業は全体授業である。										
【到達目標】										
A. コード進行を作成できる B. メロディを作成できる C. 楽曲のミックスができる D. 楽曲のアレンジができる E. 1コーラスの楽曲を作成できる										
【授業の注意点】										
専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。 教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。 授業時間数の4分の3以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価		レベル5 優れている		レベル4 よい		レベル3 ふつう		レベル2 あと少し		レベル1 要努力
到達目標 A		機能を考えた上ですべてのコード進行を自分で作成できる				講師の手を借りてコード進行を作成できる				コード進行を作成できない
到達目標 B		全てのメロディを一人で作成できる				講師の手を借りてメロディを作成できる				メロディを作成できない
到達目標 C		適切なボリュームバランスを設定し、用途を言語化できる上でエフェクトを使うことができる				ボリュームバランスが取れるがエフェクトは掛け方が分からない。				ボリュームバランスが取れず、エフェクトも掛けられない
到達目標 D		4rhythmアレンジができ、更に楽器を足したアレンジができる				4rhythmアレンジができる				4rhythmアレンジができない
到達目標 E		一人で1コーラスの楽曲を作成できる				講師の手を借りて1コーラスの楽曲を作成できる				1コーラスの楽曲を作成できない
【教科書】										
【参考資料】										
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする										
【成績の評価方法・評価基準】										
試験・課題		70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価							
成果発表		20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価							
平常点		10%	積極的な姿勢							

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		ベーシックレッスン1			年度	2025
英語表記		Basic lesson 1			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	レベルチェック	個々のレベルをチェック 自己紹介	1 プレゼンテーション	自分の考えを大勢の前で発表できるようになる		
			2 目標設定	やりたいことを言語化し、明確にすることができる		
			3 ゼミのクラス決め	作りたい曲にあった講師を見定められる		
2	ミックス①	PC、DAWの使い方	1 Macの使い方	MacのUIや操作方法について理解できる		
			2 DAWの立ち上げ方	作曲ソフトの立ち上げ方が理解できる		
			3 楽曲の保存の仕方	プロジェクトファイルをSSDに保存できるようになる		
3	ミックス②	DAWの基本操作	1 MIDIの打ち込み	リージョンを作り、MIDIを打ち込めるようになる		
			2 波形編集	オーディオデータの編集ができるようになる		
			3 インサート	エフェクトをトラックに差し込めるようになる		
4	ミックス③	主要エフェクトの基礎	1 主要エフェクトの種類	EQ, Compressor, Reverb, Delayについて理解できる		
			2 各エフェクトの使用例、意図	上記エフェクトの使用例について理解できる		
			3 各エフェクトのパラメーター	各パラメーターの意味を理解できる		
5	作曲法①	メロディ基礎①	1 リズム	メロのリズムについて理解する		
			2 既存曲のメロディ	既存曲のメロディについて分析できるようになる		
			3 メロディ作成①	4小節のメロディを作れるようになる		
6	作曲法②	メロディ基礎②	1 リフ作成	繰り返しのメロディラインを作れるようになる		
			2 コードに対するメロ作成	指定コード進行にメロディを作れるようになる		
			3 跳躍	跳躍を使ったメロディを作れるようになる		
7	作曲法③	メロディ実践	1 自作曲メロ作成①	Aメロを作れるようになる		
			2 自作曲メロ作成②	Bメロを作れるようになる		
			3 自作曲メロ作成③	サビを作れるようになる		
8	アレンジ①	4rhythmセクション①	1 名称	各楽器の細かい名称について理解できる		
			2 4rhythmの役割	各楽器の役割について理解できる		
			3 リズム	ビートの最小単位について理解できる		
9	アレンジ②	4rhythmセクション②	1 ドラムの打ち込み	ドラムのビートの打ち込みについて理解できる		
			2 ピアノの打ち込み	ピアノのコードやフレーズについて理解できる		
			3 ギターの打ち込み	ギターのコードやフレーズについて理解できる		
10	アレンジ③	4rhythmセクション③	1 ベースの打ち込み	ベースのフレーズについて理解できる		
			2 実践①	4rhythm全体の打ち込み①		
			3 実践②	4rhythm全体の打ち込み②		
11	コードアナライズ①	基礎知識	1 ダイアトニックコード	ダイアトニックコードについて理解できる		
			2 ディグリー	ダイアトニックコードのディグリーについて理解できる		
			3 譜面	譜面を読むことができるようになる		
12	コードアナライズ②	既存楽曲のコードの分析①	1 ケイデンス①	進行の各コードの機能を理解できる		
			2 ケイデンス②	T, SD, Dの変遷について理解できる		
			3 ドミナントモーション	ドミナントモーションについて理解できる		
13	コードアナライズ③	既存楽曲のコードの分析②	1 II→V→I	トゥーファイブワンについて理解できる		
			2 各種代表的なコード進行	王道進行etc...について理解できる		
			3 各種代表的なコード進行②	王道進行etc...について理解できる		
14	発表会準備	前期発表会に向けて楽曲を仕上げる	1 メロ、コード進行	メロとコード進行の整合性が取れる		
			2 ミックス	FX、ボリュームバランスについて調整ができる		
			3 アレンジ	各楽器のアレンジができる		
15	前期発表会	前期で作った楽曲の発表(1コーラス)	1 プレゼンテーション	自分の楽曲について説明ができる		
			2 知識、技術	各授業で得た知識、技術を楽曲に活かすことができる		
			3 講師評価	講師からの評価で新たな知見を得ることができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等